



1. 災害時の避難について

今年も、本格的な雨の季節となりました。
大雨などで避難する際に、新型コロナウイルスの感染リスクを防止するにはどうしたらよいか、あらかじめ考えておきましょう。

**「避難」とは難を避ける行動のことです。
避難所に行くことだけが避難ではありません。**

まずは、家庭内で**ハザードマップ等**を利用して、お住まいの地域の安全性をあらかじめ確認しておきましょう。



「行動を考えるポイント」

1 避難所以外の避難(分散避難)も選択肢です

- 避難所は、避難所での3密(密閉・密集・密接)を避けるため、避難者同士の間隔を確保するなど、収容する人数に限界があります。このため、**安全性が確保されている親戚や知人宅への避難**も選択肢です。
- 浸水や土砂災害の可能性がない場所や、自宅が頑丈な建物の高層階であるなど、安全が確保されている場合は**自宅に留まる方法**もあります。(建物の高さや構造によっても安全性は大きく変わりますので、確認が必要です。)



コロナウイルス感染症対策を考慮した避難所の状況 (写真提供: 藤枝市地域防災課)

2 避難所に避難するときは感染対策を心がけましょう

- 通常の非常持ち出し品に加え、**マスク・体温計・除菌シート**等を用意しましょう。
- 手洗いや咳エチケット**を励行しましょう。
- 避難所では、「**3つの密**」を避けるよう心がけましょう。

-1 密閉空間
1時間に1回は換気をしましょう

-2 密集場所
避難者同士の距離を保ちましょう

-3 密接場面
近距離での会話は必要最小限に

※3つの条件が揃うと避難所のクラスター発生リスクが高まります。

2. 新型コロナウイルス感染症関連情報

静岡県のホームページには、新型コロナウイルス感染症対策の関連情報が、ポータルサイトとして用意されています。企業の皆様・はたらく皆様のための情報もありますので、ぜひご活用ください。

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)関連情報 [スマホはこちら](#)
⇒「県ホームページのバナーから入れます」 [QRコード⇒](#)

県民への情報

新型コロナウイルス感染症警戒レベル		県の感染症対策における行動制限の指針となる、現在の警戒レベルと具体的な行動の制限が示されています。
事業者の皆様へ 感染防止のための取組例		業種・施設ごとの感染防止のための取り組み事例や、国の業種別ガイドライン、宿泊施設や観光施設に関する対応指針が掲載されています。

相談窓口一覧(主なもの)

 24時間 電話相談受付中	「帰国者・接触者相談センター」 新型コロナウイルス感染症にかかったか もしれないと思われる方の相談窓口です。	 「企業の皆様・はたらく皆様へ」 国・県の緊急支援策や中小企業等を支援するための相談窓口が掲示されています。
 「医療・福祉に関すること」	感染症予防に関することなど新型コロナ ウイルス感染症に関する相談窓口です。	 「税金等に関すること」 個人事業税など地方税(県税)の、新型コロナ 対策に伴う対応の情報があります。

3. 正しい手洗いの方法

感染症対策の基本は、「**手洗い**」と「**マスクの着用を含む咳エチケット**」です。外出先からの帰宅時や、調理の前後、食事前に正しくこまめに手を洗いましょう。

危機管理課の新任職員です
みんなで正しい手の洗い方を実践しました!

- ①流水でよく手を濡らした後、石鹸をつけ、手の平をよくこすります
- ②手の甲を伸ばすようにこすります。
- ③指先・爪の間を念入りにこすります。
- ④指の間を洗います。
- ⑤手首も忘れずに洗いましょう。
- ⑥十分に水で流し、清潔なタオルなどでよく拭き取りましょう

手洗いの前に・・・

- ・爪は短く切っておきましょう
- ・時計や指輪は外しておきましょう

